アルゴリズムとデータ構造a 8 - スタックとキュー



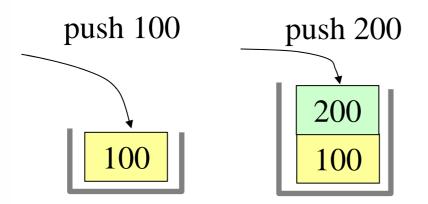
<ohmi@rsch.tuis.ac.jp>

今日の授業

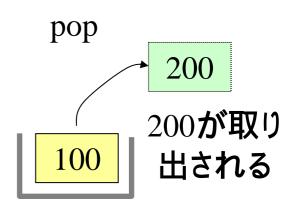
- スタック
 - プログラムの呼び出し構造
- キュー

スタック(stack)

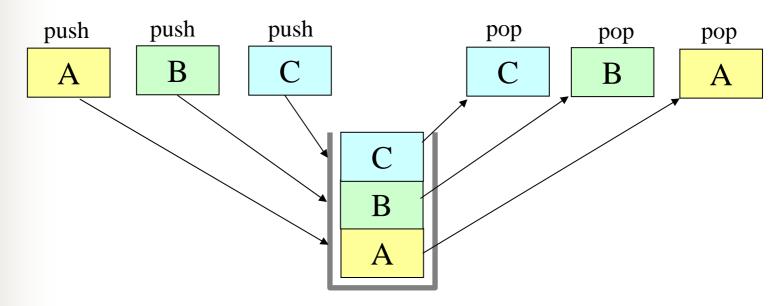
- 平積みした本の状態
- データ追加(push)
 - = 本を上に乗せる
- データ取り出し(pop)
 - =一番上の本を取る







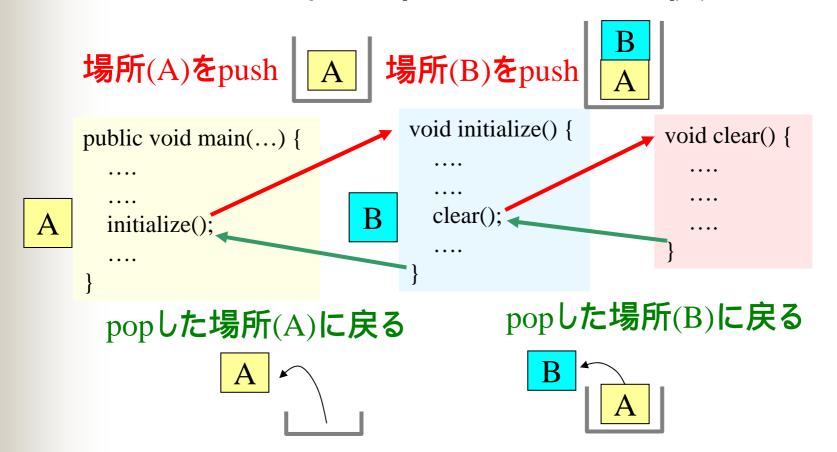
スタックの順序



- 後入れ先出し: 最後にpush(追加)したもの が最初にpop(取り出し)される
- LIFO (Last In First Out)

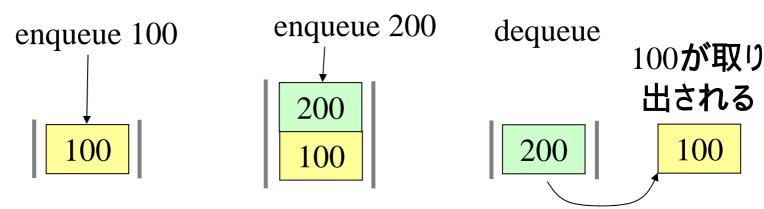
プログラムの呼び出し構造

■ メソッドの呼び出しにスタックが使われる

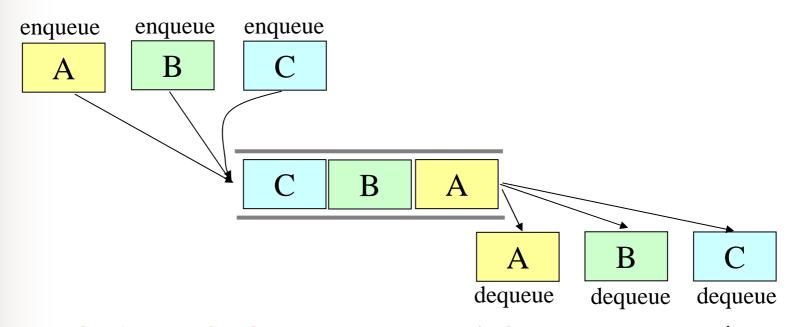


キュー(queue)

- 待ち行列ともいう (例:レジの待ち行列、車の信号待ち、ところてん)
- データの追加(enqueue) 最後尾に追加
- データの取り出し(dequeue) 先頭から1つ取り出す



キューの順序



- 先入れ先出し: 最初に追加したものが最初に取り出される
- FIFO (First In First Out)

宿題

- 以下の順序で、スタックとキューにデータを追加、 取り出しした場合の様子を図示せよ
 - 1. Aを追加 2. Bを追加 3. 取り出し 4. Cを追加
 - 5. Dを追加 6. 取り出し 7. 取り出し

例: 1.Aを追加 2. 取り出し3.Bを追加の場合(スタック)

